

XVI 過去の表現 2**1. 現在完了形**

○「XV 過去の表現 1」で書いたように、ドイツ語の現在完了形は、日常会話で過去のことを言うのに非常に多く用いられます。過去形は、小説や報告書で使われる独白的なスタイルなので、日常会話で使うと、ヘンな感じがしてしまいます。注意しましょう。

○現在完了形は、「完了を表す **haben** か **sein** の現在形」と「過去分詞」で作られます。そう、英語だと「**have** + 過去分詞」だけだったのに、ドイツ語では **sein** を使う場合があります、しかも使い分けには厳密な決まりがあります。ただし、春学期で勉強するのは、**haben** と使う場合だけです。

○もうひとつ、文を作るときに注意したい点は、**過去分詞は文末に位置**することです。

	I	II		文末	
不定句			viel Bier	getrunken haben	たくさんビールを飲んだ(こと)
平叙文	Ich	habe	viel Bier	getrunken.	私はたくさんビールを飲んだ。
否定文	Wir	haben	nicht viel Bier	getrunken.	私たちはビールは沢山飲んでいない。
決定疑問文	—	Hast	du viel Bier	getrunken?	君はたくさんビールを飲んだの？
W 疑問文	Was	hat	er viel	getrunken?	彼は何をたくさん飲んだの？

2. 過去分詞の注意点

○分離動詞のときは、**ge** をつけたかたちで 1 語で。

不定形	過去基本形	過去分詞	
einkaufen	kaufte ... ein	eingekauft	(買い物をする)
zuhören	hörte ... zu	zugehört	(注意して聞く)
aufstehen	stand ... auf	aufgestanden	(起床する)
wiederkommen	kam ... wieder	wiedergekommen	(再び来る)

○非分離動詞と **-ieren** 型動詞のときは、**ge** をつけずに！

(規則変化動詞の場合、過去分詞は **er/sie/es** の現在のかたちと同じになります。)

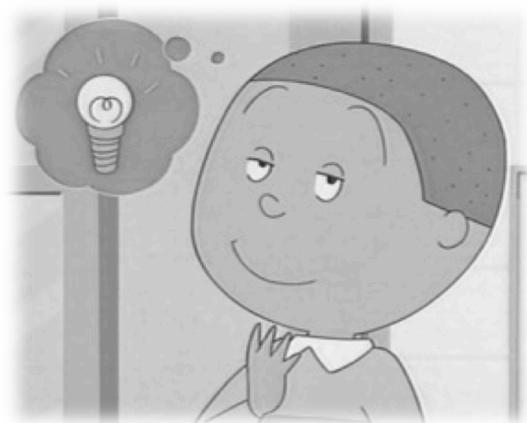
不定形	過去基本形	過去分詞	
verkaufen	verkaufte	verkauft	(売る)
gehören	gehörte	gehört	(属する)
verstehen	verstand	verstanden	(分かる)
bekommen	bekam	bekommen	(もらう)
studieren	studierte	studiert	(大学で学ぶ)

3. ドイツ語らしい構文「枠構造」

○これまで学んだ「分離動詞」、「助動詞」、「現在完了形」は、どれも **2 番目に位置する定動詞 (II)** と文末要素で他の文の要素をサンドイッチにする「**枠構造**」となる点で共通しています。

	I	II		文末	
分離動詞	Ich	stehe	morgens um 5 Uhr	auf.	私は朝 5 時に起床する。
助動詞	Wir	möchten	nach Europa	fliegen.	私たちはヨーロッパに行きたい。
現在完了形	Er	hat	zu viel Fleisch	gegessen.	彼は肉を食べすぎた。

練習 1 次の文章を読んでみよう。なお、sein と結びついて完了形を作るものも混じっています。



Gestern hat Katsuo nach der Schule mit Freunden Baseball gespielt. Und er hat abends sehr viel gegessen, deswegen ist er schnell müde geworden und hat fast 12 Stunden geschlafen. Natürlich hat er seine Hausaufgaben nicht gemacht. Morgens in der Schule hat Katsuo die Antworten von Hanazawa-san schnell abgeschrieben. Das hat aber der Klassenlehrer gleich erkannt und Katsuo musste vor der Tafel stehen.

語句 gestern [ゲスターン]: 昨日 nach der Schule: 放課後に (die Schule, -n: 学校) Baseball spielen: 野球をする abends: 夜に viel: たくさん(の) gegessen < essen: 食べる deswegen: そのために schnell: すぐに, 速く müde: 疲れた, 眠い geworden < werden: なる (sein と完了形を作る動詞) fast: ほとんど die Stunde, -n: 時間 geschlafen < schlafen: 眠る natürlich: 当然ながら die Hausaufgabe, -n: 宿題 gemacht < machen: する morgens: 朝に die Antwort, -en: 答え abgeschrieben < abschreiben: 書き写す das: それを (4格でerkennenの目的語) der Klassenlehrer: 担任の先生 (1格で主語) gleich: すぐに erkannt < erkennen: 見てとる, 認識する musste < müssen: 「～しなければならない」の過去形 vor der Tafel: 黒板の前に (die Tafel, -n: 板, [ここでは]黒板)

訳 きのうカツオは放課後に友人たちと野球をしました。そして夕食をとってもたくさん食べたので、すぐに眠くなってほとんど12時間寝ました。もちろん、宿題なんかしていません。朝、学校で、カツオは花沢さんの答えをさっと書き写しました。しかし担任の先生はそれをすぐに見破り、カツオは黒板の前に立たされました。

練習 2 次の文をドイツ語にしてみよう。*は不規則変化動詞です。

- 1 私は柔道をした。[Judo machen]
- 2 彼は8時間働いた。[acht Stunden arbeiten]
- 3 君はドイツ語を学んだの？[Deutsch lernen]
- 4 私たちはたくさん買い物をした。[viel einkaufen]
- 5 彼女はパンを売った。[Brot verkaufen]
- 6 彼らは法学を専攻した。[Jura studieren]
- 7 あなたはもうそれを聞きましたか？ [schon / das hören]
- 8 君たちは何を書いたの？ [was / schreiben*]
- 9 彼は上手にドイツ語を話した。[gut Deutsch sprechen*]
- 10 私はもうその本を読んだ。[schon das Buch lesen*]

ヒント schreiben – schrieb – geschrieben / sprechen – sprach – gesprochen / lesen – las – gelesen

解答 1 Ich habe Judo gemacht. 2 Er hat acht Stunden gearbeitet. 3 Hast du Deutsch gelernt? 4 Wir haben viel eingekauft. [分離動詞] 5 Sie hat Brot verkauft. [非分離動詞] 6 Sie haben Jura studiert. 7 Ich habe das Buch gelesen. 8 Was habt ihr geschrieben? 9 Er hat gut Deutsch gesprochen. 10 Ich habe schon das Buch gelesen.